

筑波大学大学院 理工情報生命学術院
システム情報工学研究群

「社会工学学位プログラム」と 「サービス工学学位プログラム」



2025年4月20日（日）

大学院オープンキャンパス

社会工学学位プログラムリーダー 堤 盛人

サービス工学学位プログラムリーダー 岡本直久

社会工学学位プログラム

三 | 位 | 一 | 体 | 型



サービス工学学位プログラム

実 | 践 | 特 | 化 | 型



T型の2つの学位プログラム

学内外への広がり

他学域・他大学の教員

企業・自治体客員教員

サービス工学学位プログラム

サービス工学（修士）24名
スピード感をもって課題に取り組む
実践に強い高度専門職業人

社会人教育の拡充！

社会工学学位プログラム

社会人向け「地域未来創生教育コース」創設！

社会工学（修士）88名
理論に強い国際的スペシャリスト

社会工学（博士）22名
長期的視座で国際的に活躍できる研究者

7月実施、10月入学入試の新設！

理論に強い国際的スペシャリストを育成する

社会工学学位プログラム

社会工学 学位プログラム

- ▶ 概要
- ▶ ディグリーポリシー
- ▶ カリキュラムポリシー
- ▶ アドミッションポリシー

戦略アライアンス

社会工学commons
"つくばの社工"のアライアンス組織
筑波大学リサーチユニット

入試情報

留学生受入

アクセス

お問い合わせ

[ホーム](#) > [社会工学学位プログラム](#) > [概要](#)

概要

ディグリーポリシー

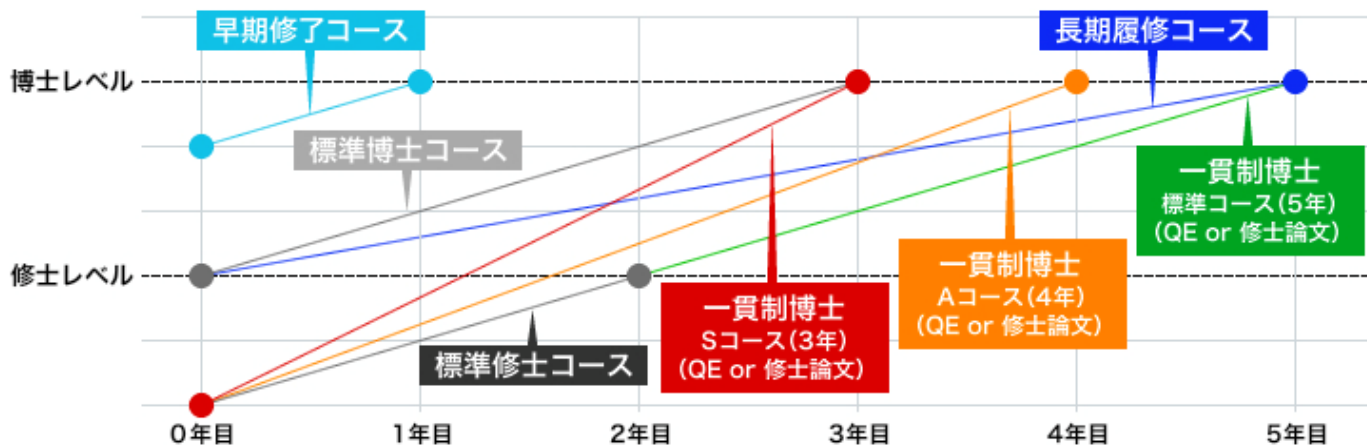
カリキュラムポリシー

アドミッションポリシー

社会工学学位プログラムの概要

社会工学学位プログラムには、修士（社会工学）の学位を授与する博士前期課程と、博士（社会工学）の学位を授与する博士後期課程があります。

5つの教育指標に基づく柔軟な達成度総合評価



博士前期（修士）課程では、

- 資産・資源のデザイン：ファイナンス・最適化
- 空間・環境のデザイン：都市計画
- 組織・行動のデザイン：行動科学



「2つのサイクル」

社会システムサイクル：
社会現象の演繹的理解から

データ解析サイクル：
データ解析による帰納的理解から
→ソリューションの創造へ

「5つの能力」

Find：理論や経験則に基づき
社会現象を演繹的に理解する
能力

Analyze：データの分析に基づ
き社会現象を帰納的に理解す
る能力

Plan：社会現象の理解にもと
づき社会を改革する制度を設
計する能力

Do：設計した制度にもとづき
具体的な提言や社会実験を行
う能力

See：社会実験や提言の結果を
測定・評価し、1、2の社会現
象理解を深化させる能力

- ・ 前期課程：基礎科目(8単位)＋円環状の専門基礎科目(12単位)



→修士論文へ

- ・ 後期課程：大学院共通科目(2科目)＋専門基礎科目(4単位)

→博士論文へ

※アドバイザー・グループ(AG)及びリサーチユニットによる複眼的指導

社会工学ワークショップ

社会工学ワークショップA, B 2018年度実施予定一覧

No.	担当教員	単位数 (上限)	対象活動名(プロジェクト名)
W1	有馬、繁野	2	ビックデータ分析とマーケティング戦略立案
W2	藤川、村上	2	Society5.0による八郷未来プロジェクト3
W3	藤川	2	石岡市の歴史的建築物および里山景観の調査2
W4	藤井、有田、川島、新保	2	国際交流ワークショップA(ドイツで実施)
W5	藤井、有田、川島、新保	2	国際交流ワークショップB(日本で実施)
W6	川島	2	地域課題解決ファシリテーター育成(Civic Hack in Tsukuba)
W7	近藤	1	統計数理研究所の公開講座への参加活動
W8	大澤、藤井		常総市まちづくりワークショップ
W9	大澤、松原		
W10	大澤、藤川		

社会工学ファシリテーター育成プログラム

F11	○	○	○	○	大澤、藤川	2	天塩町まちづくりワークショップ (北海道天塩町との連携事業)
F12	○	○	○	○	佐野、吉瀬	2	ITを活用したワークライフバランス推進事業
F13	○				渡邊真一郎	2	Facilitator of organizational behavior research for graduate students
F14		○		○	堤、吉瀬、繆、繁野、安東、八森	1	高大連携プロジェクト「米軍子弟ハイスクール高大連携事業」 (教育社会連携推進室事業)
F15		○		○	岡本、大澤、有田、堤、村上	1	都市計画マスタープラン策定の支援活動
F16	○	○	○		藤川、村上	2	Society 5.0による八郷未来プロジェクト3
F17	○	○	○		藤川	2	石岡市の歴史的建築物および里山景観の調査2
F18	○	○			藤井、雨宮	2	まちづくりワークショップファシリテーター研修
F19	○	○			藤井、有田、川島、新保	2	国際交流ワークショップA(ドイツで実施)
F20	○	○			藤井、有田、川島、新保	2	国際交流ワークショップB(日本で実施)



- ・ 目に見えて社会を変えていける楽しさ、社会貢献
- ・ 就職などにもすぐに活かせる実践力

ボーフム大学（ドイツ）と



ドイツ・ボーフム市内の
再開発地区合同訪問



サービス工学学位プログラム

*サービス工学研究の詳細は、シンポジウムの各種コンテンツをご覧ください。



The screenshot shows the homepage of the 11th Tsukuba University Service Engineering Symposium. The header includes the university logo and navigation links. The main content area features the title "SERVICE ENGINEERING" in large blue letters, followed by "第11回筑波大学サービス工学シンポジウム". The date "2025.2/18 [Tue]" and time "START / 10:00 CLOSE / 15:00" are prominently displayed, along with the location "@筑波大学 筑波キャンパス 第三エリア3A202/3A204". A button labeled "最新情報はこちら" (Latest information is here) is visible. A blue circular badge in the bottom right corner contains the text "参加登録はこちら" (Registration is here) and "第11回 筑波大学サービス工学シンポジウム".

ABOUT

シンポジウムについて

サービス工学シンポジウムは、筑波大学サービス工学学位プログラムにおける、M1の修士論文の研究プロポーザルとM2の修士論文の成果を公開する場です。サービスを机上で学ぶだけでなく、自分たちがサービスを企画し、設計し、準備し、運営することが、理系のサービス・イノベーターを育成するにあたって必須の経験であるという筑波大学の考えのもと、現役の大学院生が企画・運営を行っております。研究成果発表資料は本サイトに全て閲覧することができます。また、当日は豪華ゲストによる基調講演なども予定しております。是非お気軽にご参加ください。

サービス工学学位プログラムの概要

現代の社会経済は、サービス分野が付加価値および雇用の7割を生み出すまでに至っています。そして、この社会経済のサービス化は、今後ますます進展することが予想されます。サービスは「誰かに何かをしてあげること」です。「誰か」がいなければ無価値であり、「何かをしてあげる」ためには何かをしてもらう必要があります。私たちが生きるこれからの時代に求められるのは、新たなサービス、よりよいサービスを創るための知識とスキルを身につけた人材です。そしてそのために、新たな学問分野「サービス工学」への社会ニーズが飛躍的に高まってきました。

筑波大学大学院 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群には、“つくばの社工”ならではの世界初のチャレンジとして、“つくばの社工”の研究成果を基礎理論としたサービス工学学位プログラムがあります。最先端の研究成果を教育に反映し、社会ニーズに応えることも、“つくばの社工”の重要な使命です。

現在・将来の生きた問題を扱う 三位一体プログラム



基本となる3つのスキルの 修得 (1年次春学期) と実践



育成する人材象

サービス分野の未来開拓者

サービス開発
エンジニア

ソリューション開発
エンジニア

官公庁の
地域サービス振興
エンジニア

新たなサービス分野を
創造する起業家

現在・将来の生きた問題に立ち向かえる人

新たなやり方を創造・実践し、結果を科学的に検証できる人

「ご利益のある利益」を目指し、それを実現できる人

「ご利益なき利益」は、社会発展のためにならない

「利益なきご利益」は、経済発展のためにならない

カリキュラムポリシー

産官学連携教育研究を強力に推進し、地域社会にも貢献でき、研究成果も蓄積され、その中でよい学生が育つ三位一体プログラム

第1ステップ

**マトリックス型コースワーク
(必修科目)**

第2ステップ

**オール筑波大学、オールジャパンによる叡智の
教授(選択科目)**

第3ステップ

**サービス・ラーニング：産官学連携修士論文
(必修科目)**

カリキュラムポリシー

第1ステップ

マトリックス型コースワーク (必修科目)

基本スキル	対象		
	リアルサービス (人が人に行うサービス)	地域サービス (組織が地域に行うサービス)	バーチャルサービス (IT技術を通じて組織が 人々に行うサービス)
効果性のサイエンス	消費者心理分析	地域データ解析	ビッグデータアナリティクス
効率性のサイエンス	応用最適化	公共インフラ計画	情報ネットワーク
統合のアート	サービスサイエンス	プレイスメイキング	技術経営
仮説検証とサービス進化	産官学連携修了研究		

“成功するサービス”の一連の開発方法論（岡田 2010）

- ① 効果性のサイエンス：顧客や社会が必要とするサービスを発見する計量分析スキル
- ② 効率性のサイエンス：組織が適正利益を確保するための効率化スキル
- ③ 統合のアート：上記の効果性・効率性のトレードオフ問題を克服する統合スキル
- ④ 仮説検証とサービス進化：解決策を実践し、結果を科学的に検証するスキル

カリキュラムポリシー

第2ステップ

オール筑波大学、オールジャパンによる叡智の教授（選択科目）

サービス工学学位プログラムならではのこだわりとして、“つくばの社工”だけでなく、オール筑波大学さらにはオールジャパンとしての叡智を学ぶ場を目指した教授陣の人選を行っています。

また、学生が幅広い知識を自律的に蓄積し、自分だけの知の体系を築けるよう、1単位科目を原則としています。

主な専門基礎科目
ウエルネスサービスサイエンス
観光の科学
金融サービスと意思決定
交通サービスデザイン
サービス工学：技術と実践
サービス満足度解析
システム開発論
デジタルガバメントとスマートシティ
主な専門科目
サービス工学特別講義Ⅰ「観光政策・市場開拓」
サービス工学特別講義Ⅱ「サービス事業計画」
サービス工学特別講義Ⅲ 「データドリブン・マーケティング」

カリキュラムポリシー

第3ステップ

サービス・ラーニング：産官学連携修士論文 (必修科目)

1年次の産官学連携修了研究（サービス工学特別演習）は、第1ステップと第2ステップと同時並行的に行われます。

第1ステップと第2ステップがおおよそ終了した2年次は、産官学連携修了研究（サービス工学特別研究）による実践的な研究生活が学生生活の中心となります。

産官学連携修了研究は、アクションリサーチを理想としています。1年次秋学期末の研究プロポーザル発表会（本シンポジウム）、2年次10月の中間発表会、2年次秋学期末の最終審査会の3つの段階で審査・評価を受けます。



修了生の進路（1～10期生）

コンサルティング・シンクタンク	アクセンチュア、アビームコンサルティング、キャップジェミニ、デロイトトーマツコンサルティング、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー、PwCコンサルティング、ディーファイブコンサルティング、フューチャー、大和総研、野村総研、三菱総研、三菱総研DCS
IT・テクノロジー	アマゾンジャパン、AWS、伊藤忠テクノソリューションズ、エクサウィザーズ、NTTコムウェア、NTTデータ、NTTドコモ、ソフトバンク、ソフトバンク・テクノロジ、日本IBM、日本IBMサービス、日本IBMデジタルサービス、日本タタコンサルタンシサービシズ、日本テラデータ、日本電気、日本マイクロソフト、日鉄ソリューションズ、富士通、フォルシア、ブレインパッド、フレクト、ワークス・アプリケーションズ、サイバーエージェント、サイボウズ、コロプラ、DeNA、ヤフー、楽天、リクルート、ソニーセミコンダクタソリューションズ、トヨタコネクティッド
商社	伊藤忠商事、住友商事、三井物産、三菱商事
メーカー	アシックス、味の素、花王、キヤノン、スズキ、小松製作所、資生堂、パナソニック、日立製作所、トヨタ自動車、三菱自動車、三菱重工、ヤマハ、LIXIL、マイクロンメモリ
建設・インフラ	鹿島建設、阪急電鉄、ヤマト運輸、コスモエネルギー
金融	みずほ証券、みずほ情報総研、みずほFG、三井住友カード、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、三菱UFJ銀行
広告・メディア・マーケティング	インテージ、ADK、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、電通、博報堂、Hakuhodo DY ONE、東洋経済新報社、GMOリサーチ、ソウルドアウト
研究機関・教育	産業技術総合研究所、人工知能研究センター、筑波大学未来社会工学開発研究センター、社会工学学位プログラム(博士)進学
行政・公共機関	小海町役場、防衛省(派遣元)、日本郵便

入試の注意点

理工情報生命学術院 システム情報工学研究群 社会工学学位プログラム／サービス工学学位プログラム

入試実施 時期	選抜区分	募集人員	
		社会工学	サービス工学
7月	推薦入学試験	22	9
8月	一般入学試験	42	10
	社会人特別選抜	3	2+若干名
1月	一般入学試験	16+若干名	若干名
	社会人特別選抜	5+若干名	3+若干名

募集要項公開予定時期：4月下旬

前期・一般の試験内容：外国語、専門科目、口述試験

社会工学学位プログラムの受験者（8月期 / 2月期）

試験内容：外国語、専門科目、口述試験

① 外国語：英語	TOEICの公式認定証またはTOEFLの受験者用スコア票に記載されている点数を評価する。
② 専門科目	数学（線形代数と微分積分・2学位プログラム共通問題）、ミクロ経済学、都市・地域計画の3分野から、試験時に1分野を選択してもらう。
③ 口述試験：個別面接	口頭発表（5分）：志望動機、学習・研究計画、準備状況、修了後の予定について説明する。 総合的質疑応答（10分）：発表内容を含め、総合的な質疑を行う。

過去問：<https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/ap/past.php>

FAQ：<https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/ap/FAQ.php>



提出方法 有効なスコア票の原本を、他の出願書類とともに
出願締め切り日までに提出

有効なスコア票 2023年7月以降に受験した、写真印刷付きの

- TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証
(Official Score Certificate) または Official Score
Report
- TOEFL 受験者用スコア票(米国 ETS から受験者本
人宛に郵送される受験者用控えの Examinee (Test
Taker) Score Report
- IELTS Academic Test Report Form

「口述試験のみ」です！

前期・社会人特別選抜の試験内容：口述試験

社会工学学位プログラムの社会人特別選抜受験者（8月期 / 2月期）

試験内容：口述試験

① 口述試験：個別面接

口頭発表（5分）：志望動機、学習・研究計画、準備状況、修了後の予定について説明する。
総合的質疑応答（15分）：発表内容を含め、図表やデータの読み取りによる分析能力や論理的思考能力の確認と総合的な質疑を行う。

社会人向けコース
地域未来創生教育コースをご希望の方は、
岡本直久教授（okamoto@sk.tsukuba.ac.jp）まで

サービス工学学位プログラムの受験者（8月期 / 2月期）

試験内容：外国語、専門科目（数学）、口述試験

1 外国語：英語	TOEICの公式認定証またはTOEFLの受験者用スコア票に記載されている点数を評価する。
2 専門科目：数学	線形代数と微分積分・2学位プログラム共通問題
3 口述試験：個別面接	口頭発表（5分）：志望動機、学習・研究計画、準備状況、修了後の予定について説明する。 総合的質疑応答（10分）：発表内容を含め、総合的な質疑を行う。

サービス工学学位プログラムの社会人特別選抜受験者（8月期 / 2月期）

試験内容：口述試験

1 口述試験：個別面接	口頭発表（5分）：志望動機、学習・研究計画、準備状況、修了後の予定について説明する。 総合的質疑応答（15分）：発表内容、英語及び数学の学力確認を含め、総合的な質疑を行う。
-------------	---

社会人特別選抜もあります！

社会人の皆様、貴社の課題とデータを対象に修士論文を書きませんか？

一般入学試験

	令和5年(2023年) 10月入学	令和6年(2024年) 4月入学	令和6年(2024年) 4月／10月入学
	7月実施	8月実施	1-2月実施
社会工学	若干名	10名	8名

社会人特別選抜

	令和5年(2023年) 10月入学	令和6年(2024年) 4月入学	令和6年(2024年) 4月／10月入学
	7月実施	8月実施	1-2月実施
社会工学	若干名	3名	4名

7月実施・10月入学の入試が新設されました！

後期の試験内容：口述試験

後期課程入学試験

試験内容：口述試験

① 口述試験：個別面接

志望動機、これまでの研究内容及び今後の研究計画のプレゼンテーション（15分程度）の後、関連事項について試問する（10分程度）。

1. 受験生は、希望する研究指導教員と必ず事前に連絡をとってください。
2. プレゼンテーションにあたっては、パワーポイントを用いることを推奨します。なお、プレゼンテーションに必要な機材（PCプロジェクタ等）は当方が準備しますが、ノートPCは受験生が用意してください。プレゼンテーションと質疑応答は日本語又は英語のいずれでも可とします。

出願には、研究概要（日本語2,000字程度）と研究計画（日本語4,000字程度）が必要となります。詳しくは希望指導教員にメールでご相談ください。



社会人のための博士後期課程 「早期修了プログラム」とは

**筑波大学は
頑張る社会人を応援します！**

「早期修了プログラム」は、一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、標準修業年限が3年である博士後期課程を『最短1年で修了し課程博士号を取得するプログラム』であり、“頑張る社会人”を大学として応援するものです。本プログラムでは社会人としての研究業績や経験を元にして、指導教員から論文作成の指導を受けて博士論文を完成させます。



リーフレットがご覧いただけます。
(上の画像をクリックして下さい)

(pdf: 855KB)

入学の条件：

- ・ 審査付論文 2 本以上
- ・ （海外での発表経験）
- ・ 社会人としての経験

もちろん博士号としての価値は通常の 3 年コースの博士号と同じです。